

スイスアルプスの山間に実在するホテルを舞台に 献身的な愛と逃避の夢の間で揺れる大人のラブストーリー

スイスアルプスのをぞむ小さな町で、障がいのある息子をひとり育てる仕立て屋のクローディーヌ。毎週火曜日、彼女は山間のリゾートホテルで一人旅の男性客を選んで、その場限りのアヴァンチュールを楽しむ、もう一つの顔を持っている。そんな中現れたある男性との出逢いが、彼女の日常を大きく揺さぶることになる。もう恋を追いかけることなど想像もしなかったクローディーヌは、再び女として目覚めようとしていた……。

主演は、マチュー・アマルリック監督『バルバラ セーヌの黒いバラ』(17)でセザール賞主演女優賞に輝き、『ボレロ 永遠の旋律』(24)では圧巻のダンスを披露した、フランスの名優ジャンヌ・バリバール。熟年を迎えた女性の孤独から、息子に無償の愛を捧げる母としての優しさ、情熱的な恋に落ちる女性の可憐さまで見事に表現する。監督・脚本を手掛けたのは、ファッションデザイナーとして活躍したのちに本作で長編監督デビューを果たした、スイスの新鋭マキシム・ラップズ。俳優たちの魅力を抱き取る繊細な眼差しや、じっくりと時間をかけて感情の変化を紡ぎ出す演出に、長編デビュー作とは思えない手腕を発揮している。

スイスの壮大な山々と湖畔に囲まれた、世界最大級のグランド・ディクサンズ・ダム麓に
実在するホテルを舞台に、息子への献身的な愛と現実逃避の夢の間で揺れる女の姿を描く。
果たしてクローディーヌが最後に選んだ道とは――。
切なさが溢れる、大人の恋愛映画が誕生した。

ジャンヌ・バリバールの複雑で感動的な演技は、
『ジャンヌ・ディエルマン ブリュッセル1080、
コメルス河畔通り23番地』の
デルフィーヌ・セリグを彷彿とさせる

— *L'Humanité* —

すべてが柔かい
絵画のような美しい作品

— *L'Écran* —

輝かしい若き才能、
マキシム・ラップズ監督の
大胆なデビュー作!

— *International Cinephile Society* —

『ボレロ 永遠の旋律』『バルバラ セーヌの黒いバラ』
主演 **ジャンヌ・バリバール**

監督・脚本: マキシム・ラップズ 出演: ジャンヌ・バリバール、トマス・サバハ、セニール・アクトゥメ・デ、バ、ワ、ロニール・メルム 2023年/スイス、フランス、ベルギー、フランス語 / 92分/カラー / 1.66:1 / 5.1ch

原題: Laisse-Moi 字幕: 高橋孝子 後援: 在日スイス大使館、在日フランス大使館/アンスタイチ・ブクワン 配給: ミミサフィルムズ © GoldenEggProduction / Paradox Productions / Fox the Fox 2023 50000

<https://mimosafilms.com/lermego/>



11/29 (金) ロードショー

ムビチケオンライン ¥1,600 (税込) 発売中!

銀座4丁目交差点 和光ウラ通り

シネスイッチ銀座

03(3561)0707 www.cineswitch.com

吉祥寺PARCO地下2階

UPLINK 吉祥寺

0422-66-5042 joji.uplink.co.jp/